



帯小の窓

帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成30年12月25日
NO 27

「見せる化」と「改善」で 一歩前へ

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

バランスのとれた教育活動で 2学期もひとつひとつ着実に歩んできました。

報道にもあった市内の外国人同士の傷害事件があり、12日(水)は、1年生、2～6年生という変則ではありましたが、集団で一斉に下校する措置をとり、職員が引率しながら拠点での見守りも行ないました。13日(木)も朝の見守りを行いましたが、幸い13日午前中に事件が解決し、下校時の対応はなくなりました。帯広市子供安全ネットワークから保護者のみなさんへの情報提供も同時になされたので、みなさんも経過を把握できたものと思います。(お子さんの迎えに来て下さった方、ありがとうございました。)ネットワークへの登録率100%をこれからも維持していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

冬休み明けの1月30日(水)には今年度2回目の集団下校訓練を行なうことになっています。もしもの時の備えは日常生活にあります。事前・事後指導を含め、子どもたちの防犯・防災意識を高める教育活動として計画されています。

楽しくこちよいい汗をかいて

体力UPエンジョイスports

13日・14日両日、幕別札内スポーツクラブの方々に来校いただき、ゲーム感覚でできる体力作りの運動を教えてくださいました。(昨年度も実施。写真左1・2・3年 写真右4・5・6年)



時間を有効に使い、楽しみながら軽く汗をかける運動を学年に合わせて行って下さいました。運動の日常化は、運動を好きになることから始まります。



雪の中 集団下校する2～6年生 12日(水)



苦手克服と学んだことを確実にする努力

算数科 学習サポート・長期休業学習DAY(冬:12月27日/1月18日)



個別指導を受ける4年生 12日(水)6校時
学習サポートで

学習サポートは、毎学期3年生以上の学習の習熟の度合いを確認の上、実態に合わせて複数の職員で時間割の中で行なわれています。本来、学習内容は計画された時間で完全に定着させることが理想ですが、理解が浅かったり、忘れたりでなかなか理想通りになりません。習った後すぐの復習や学び直しが大事です。家庭学習の習慣化が大事なのはこのためです。みなさん周知のとおりです。長期休業は、大切な体験の期間であると同時に学習習慣を維持・発展させる期間でもあります。

児童会事務局企画・運営

全校集会

学期のしめくくりを

全校児童でなかよく楽しく



後期児童会事務局主催の全校集会が21日(金)に行われました。時間をかけて企画・準備を重ねてきたゲームで2学期末・平成30年末の学年を超えた楽しい交流の時間となりました。

児童会活動は時間割の中では学校行事・クラブ活動同様「特別活動」の時間です。特別活動は児童の社会性や自主性を育てることと強く関係しています。特に児童会活動は、自主性や計画性を大切に異学年の協力で、学校生活を充実させるねらいがあります。

校内スナップ

学級行事ごとに成長を感じさせてくれる19名の子どもたちです。美味しいクレープに楽しいゲームで盛り上がりました。

こもれび学級 クリスマス会

こもれび学級 創作活動「生け花」
のぞみ学級 宇野先生の指導 ↑



タンさん(シンガポール)
十八日(火)5年



ボンコットさん(タイ)
十八日(火)4年



国際交流員の授業

今回の2学年で全学年での授業が終わりまりました。他に中国ネイさん・米國イレインさんにも来ていただきました。国際化時代に異文化理解でグローバルスタンダードを身に付けていきます。